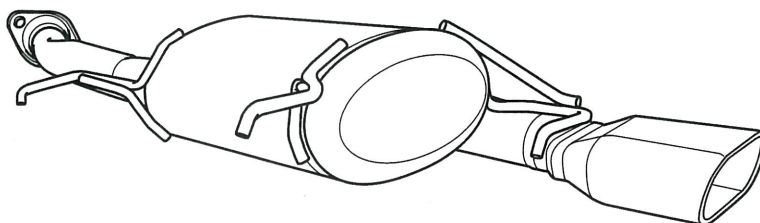


【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	スポーツ サイレンサー	1
②	フレックス ガasket	1
③	取扱説明書セット	1
-a	取扱説明書	(1)
-b	無限 エンブレム ステッカー	(1)
-c	JASMA認定書	(1)

①

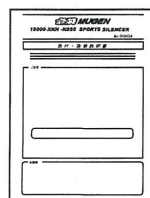


②



③

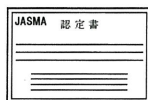
-a



-b



-c

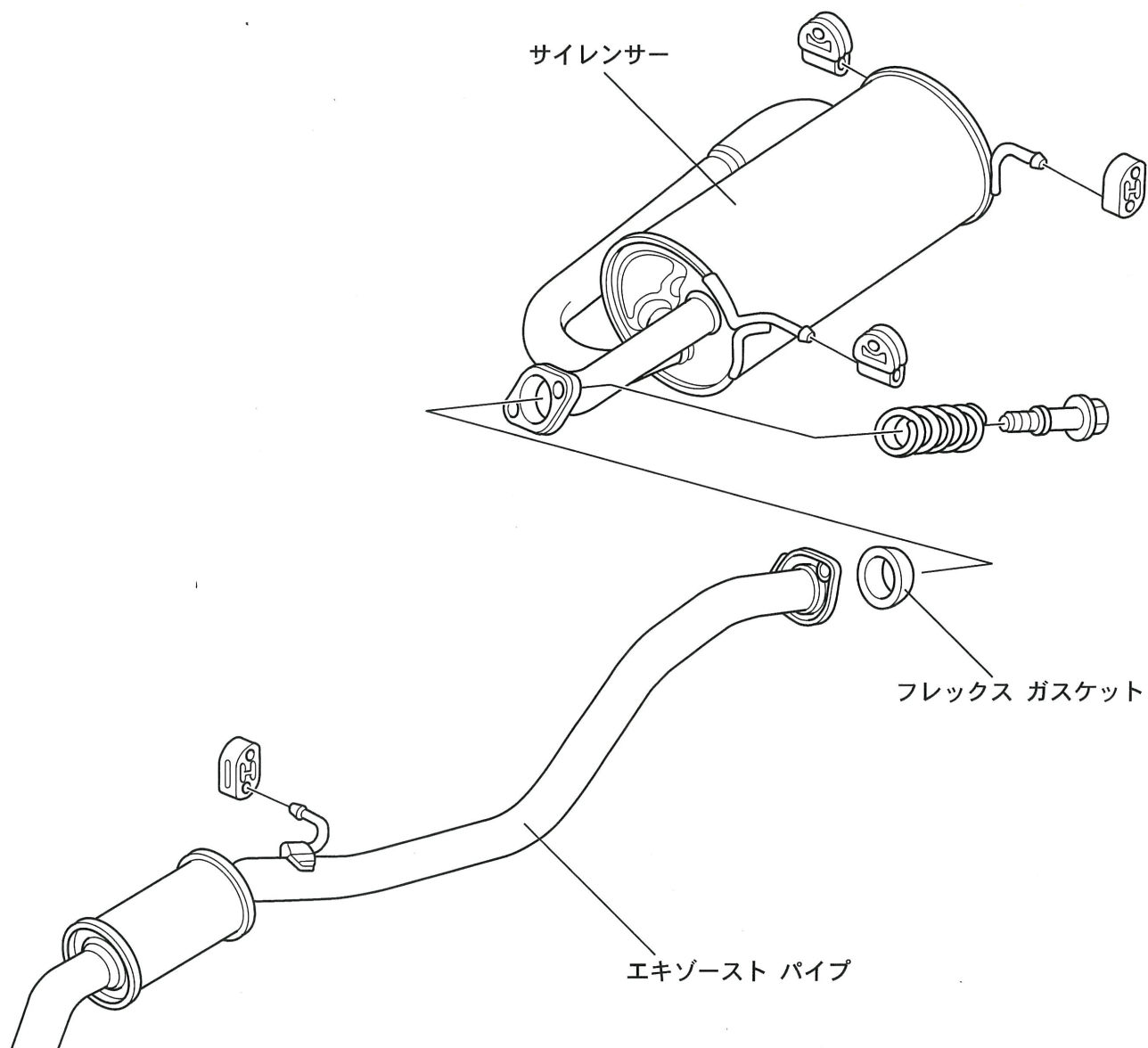


[JASMA認定書]の表示番号とサイレンサー本体の[JASMAプレート]の番号が同一か、確認して下さい。

1. 取付準備

- 《注意》・サイレンサーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
- ・ボルト・ナット類が錆び付いて緩みにくい場合は無理な力を加えず、スプレー式の潤滑油等で緩みやすくしてから作業を行うこと。
 - ・素手での作業は火傷やケガの原因となるため必ず軍手等を着用し作業を行うこと。
 - ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

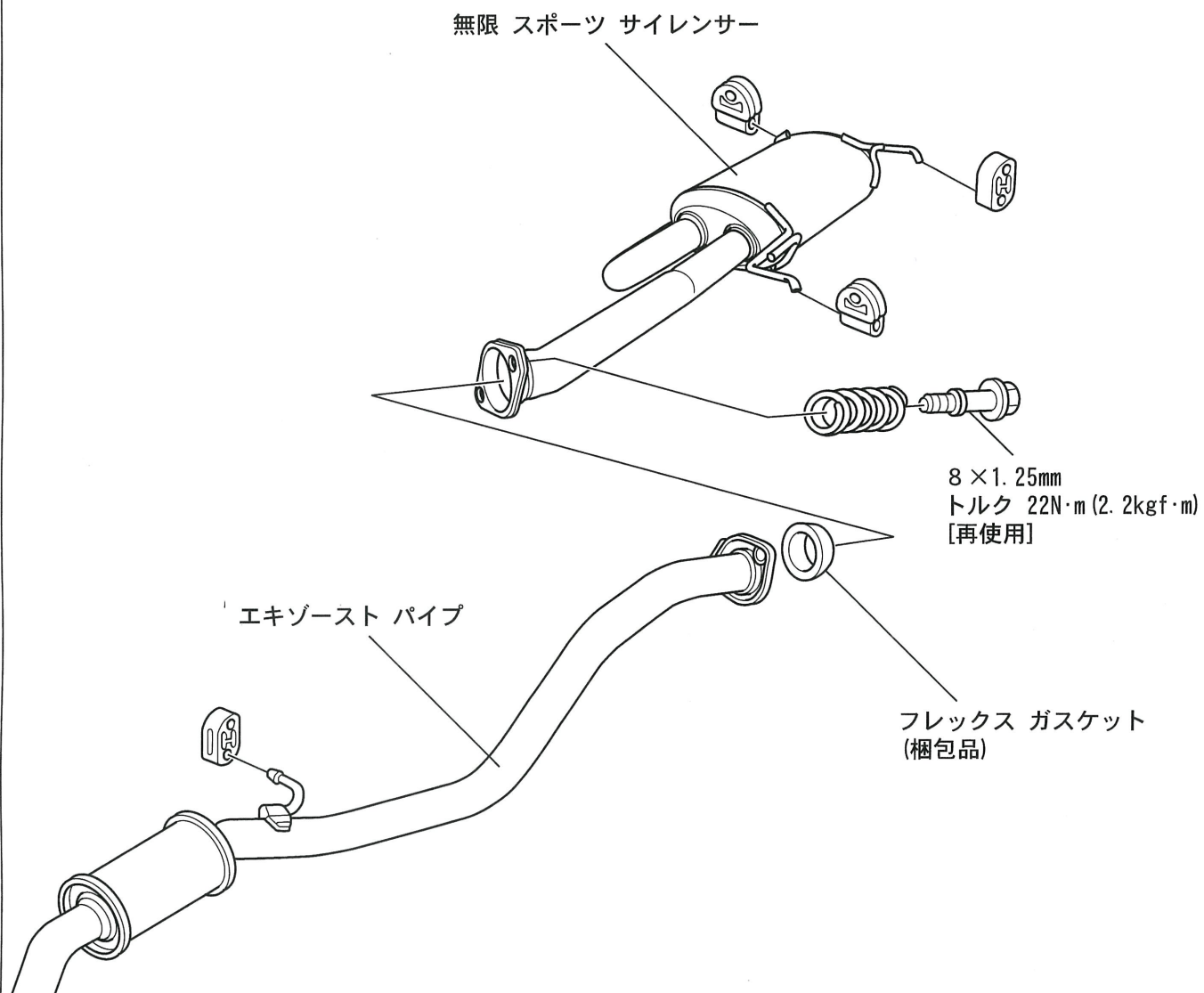
① サービスマニュアルに従って、サイレンサーを取り外す。



II. スポーツ サイレンサーの取付

- 《注意》・スポーツ サイレンサーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・素手での作業は火傷やケガの原因となるため必ず軍手等を着用し作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

① 取り外しと逆の手順で、無限 スポーツ サイレンサーを取り付ける。



※ 取付ボルトを締付ける際は、両側のボルトを交互に締付ける。

お客様へ

【火傷に注意】

- ・ エンジンがかかっているとき、及び停車直後のマフラー本体は、非常に高温となります。
特にテールパイプ部は車体の外に露出しているため体に触れやすく、触れると火傷の危険がありますので十分に注意してください。
- ・ また、停車する際は近くに燃えやすいものが無いことを確認してください。

【排気ガスに注意】

- ・ 自動車の排気ガスには、人体に対して有害な成分が含まれています。直接、排気ガスを吸い込んだりしないようにしてください。
- ・ アイドリングをしたまま仮眠をしたり、閉め切った車庫の中でエンジンをかけ続けていると、一酸化炭素中毒を引き起こす危険性があるため行わないようにしてください。

【取扱の注意】

- ・ 車体の保管場所の状態（塩分や湿気の多い場所等）や、運転状況によって、マフラーが腐食して穴が開いたり、消音性能が低下する場合があります。そのまま使用を続けると、排気ガス漏れを起こして大変危険です。直ちに修復等を行ってください。
- ・ 本製品は、錆びにくいステンレス材を用いて製作されていますが、マフラーの高熱による負荷のもとでは、錆や劣化が早まる場合があります。
- ・ 車高を極端に下げる改造を行うと、凸凹路面や縁石などの突起物にマフラーが接触し、破損する恐れがあります。法規で定める最低地上高(90mm)を確保し、十分注意して運転してください。
- ・ 洗車の際に排気管の出口より水が入らないように注意してください。マフラー内部に水が溜まると、吸音材が性能を発揮できずに十分な消音ができなくなります。
また、長時間のアイドリングや空ぶかしも、エンジンからの燃焼ガス内に発生する水蒸気によって、マフラー内部に水が溜まりやすくなりますので、行わないようにしてください。
- ・ 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。